

東京大空襲から75年 2020年 平和特集号

語り継がれていく戦争の記憶

に変えた東京大空襲から75年。今年の平和特集号は当時を知る数少ない戦争の証人、小幡昇治氏（あづま分会）の語りを中心に構成しました。

小幡氏は弱冠17歳で志願兵となり、激動の青年時代を過ごしました。今年95歳とは到底信じられないほど鮮明な語りに息を吹きました。

語り口調はそのままにお伝えします。



取材を受けてくれた小幡昇治氏。マスク、アルコール、フェイスシールドのフル装備で臨みました

迫真の語り 当時を知る小幡氏

「恐ろしい」とか考える前に身体が動いていた。そういう感情ってのは、後から来た。

まで歩いていった。空襲があったことは帰りの電車の中で耳にしていたんだけど、ここまでひどいとは思っていなかった。上野からここまで全て丸焼けだなんて。「ひでえなあ」と思ったよ。戦争には負けないとずっと教育されてきたから負けるなんて発想はなかつたけど、それでもひどい有様だと思った。

通信兵だったから、夜暇になるとアメリカの通信を傍受して聞いてた。

そこでは「日本の兵隊たちは、日本はボツダム宣言を受諾した。戦争は終わるのだと。早く戦争をやめてお母さんのところへ帰りなさい」というような話を、まあいろいろへ帰りなさい」というようになつた。だから勝つことしか考えられなかつた。でも東武線の向こう側は焼け残っていた。そこに駅があつたと思い至った。とりあえず浅草通りから十間橋まで歩いてきたが、全て丸焼けだった。でも東武線の向こう側は焼け落とされたのだな」と思った。なんだけど、今度は明治通りに姉がいたから、そ

幸運なことに 戦死者を見る 事が無かつた

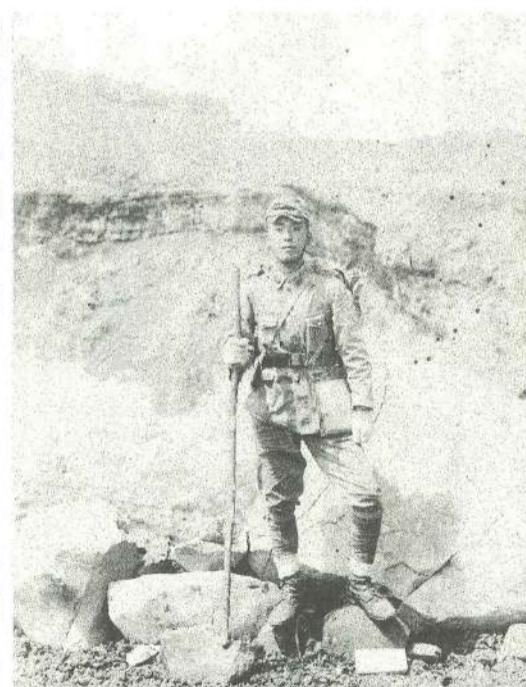
軍隊では新聞も見せてもらはずラジオも聞かせてもらえない。だから勝つことしか考えられなかつた。習志野の通信学校へ行き、一ヶ月程したら稻毛の戦車学校へ行き、それで戦死した人間を見た。普段は中将少佐やらの将校が節

鉄砲玉もちら えず、逃げ回 るだけ

鐵砲玉は一発ももらつたことがなかつたんだよ。だから空襲でもあると、「たこつぼ」っていうのだけはあった。

新型爆弾が落とされたら、 白い布を被れば逃げられる

そういうのを夜な夜な聞いていた。それでも、ち



富士山登頂時。一日何も食べずに登りきったという小幡氏、「富士山は登る山じゃなくて見る山だ」とのこと

熱中症を防ごう

毎年、夏に集中して熱中症が発生しています。予防対策を徹底しましょう！

熱中症を防ぐには

- ・日よけや風通しを良くするための設備を設置し、作業中は適宜散水する
- ・水分、塩分の補給のためのスポーツドリンクや、冷たいおしづりなどを備え付ける
- ・日陰等涼しい所に休憩場所を確保する
- ・充分な休憩時間を確保する
- ・吸湿性・通気性の良い作業服を着る
- ・通気性の良い帽子を着用する



救急措置

- ・涼しい所で安静にする
- ・水やスポーツドリンクをとらせる
- ・衣類をゆるめて首や脇の下を冷やす

《職長・安全衛生責任者教育》
講習日 10月6日～7日の2日間
受講料 1万4千5百円

《足場の組み立て等作業主任者》
講習日 9月29日～30日の2日間
受講料 1万1千5百円

《有機溶剤作業主任者》
講習日 9月15日～16日の2日間
受講料 1万4千5百円

《新入職者教育》
講習日 11月4日～5日の2日間
受講料 9千8百円

《定場特別教育》
講習日 10月1日
受講料 18歳以上の方
対象者 18歳以上の方
受講料 8千円

《丸のこ特別教育》
講習日 9月29日
受講料 7千5百円

《チーンソー補講特別教育》NEW!
講習日 9月3日
受講料 8千円

《丸のこ特別教育》
講習日 9月3日
受講料 5千円

《新入職者教育》
講習日 9月3日
受講料 18歳以上の方※8月1日以降必須

《丸のこ特別教育》
講習日 9月3日
受講料 3千5百円

《熱中症特別教育》
講習日 9月3日
受講料 3千5百円

《石綿・電動工具安全取扱特別教育》
講習日 9月1日～3日の3日間
受講料 1万7千2百円

《石綿・自由研削砥石・丸のこ・熱中症のセッティング講習》
講習日 9月2日～3日の2日間
受講料 1万4千2百円

《電動工具安全取扱特別教育》
講習日 9月1日～3日の3日間
受講料 1万4千2百円

《石綿・自由研削砥石・丸のこ・熱中症のセッティング講習》
講習日 9月2日～3日の2日間
受講料 1万4千2百円

《電動工具安全取扱特別教育》
講習日 9月1日～3日の3日間
受講料 1万4千2百円

《電動工具安全取扱特別教育》
講習日 9月1日～3日の3日間
受講料 1万4千2百円

